

< 熊本地震復興支援 >

平成28年度

# 全国高等学校選抜自転車競技大会



< テクニカルガイド >

[2017-0227](#)

この資料は監督会議・役員打合せで使用しますので印刷してご持参ください。

 (公財) 全国高体連自転車競技専門部

## 1 会場

### (1) 開会式

山鹿市民交流センター

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿 987-3 TEL : 0968-43-1081

### (2) ロード競技

あんずの丘（あんずの丘を基点とした特設ロードレースコース）

〒861-0406 熊本県山鹿市菊鹿町下内田 733 TEL : 0968-48-3100

### (3) トラック競技

久留米競輪場

〒839-0862 久留米市野中町 2 TEL : 0942-43-3996

### (4) 閉会式

久留米競輪場（2コーナー裏） 正源氏プラザ

〒839-0862 久留米市野中町 2 TEL : 0942-43-3996

## 2 ライセンスコントロール（受付）

### (1) 選手・監督受付

日時：平成29年3月25日（土）12：00～13：00

場所：山鹿市民交流センター（山鹿市役所横）

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿 987-3 TEL : 0968-43-1081

- ア 各学校の監督は上記の時間帯・場所に選手の競技者ライセンスを持参し提出すること。
- イ ライセンスは配布されたIDカードに入れ、会場では携行すること。
- ウ 選手変更・欠場申請書、引率責任者・監督・チームサポート変更申請書、プログラム記載事項訂正申請書、その他申請書類は全国高体連自転車専門部HPからダウンロードし、選手受付時に提出すること。
- エ 身体形態上の理由による適用免除の事前申請はしなくてよい。
- オ プリヂストン・サイクル社製フレーム（FPCT）は、使用を認めるので申請しなくてよい。
- カ トラック競技のみに出場する学校も、選手受付・監督会議に出席すること。

### (2) 配付物

- ア IDカード 選手のほか2名まで（引率責任者・監督・チームサポート）発行する。
- イ プログラム 各校2部
- ウ ゼッケン
  - 男子 トラック 黒文字×白生地      ロード 黒文字×黄生地
  - 女子 トラック 赤文字×白生地      ロード 赤文字×黄生地
- エ ヘルメットシール（カバー）
  - 男子ロード（シール） 黒文字×黄生地      女子ロード（ヘルメットカバー） 黒文字×黄生地
- オ フレームプレート（ロード）
  - 男子 黒文字×白生地      女子 赤文字×白生地
- カ ロード用計測チップ ※レース終了後、直ちに返却のこと。紛失した場合は、実費請求します。

### 3 監督会議

日時：平成29年3月25日（土） 13:00～14:00

場所：山鹿市民交流センター 中会議室

その他：監督の出席確認を行う。

### 4 開会式

日時：平成29年3月25日（土） 14:00～15:00

場所：山鹿市民交流センター 文化ホール

服装：都道府県又は学校統一のものとする。大会参加者（正選手）全員参加すること。

その他：監督、コーチ、予備登録選手等には、別室にてモニター放映します。

### 5 表彰式

#### (1) ロード競技

日時：平成29年3月26日（日） 13:30～

場所：あんずの丘 屋外ステージ ※雨天時は、菊鹿公民館

集合：表彰を受ける選手、学校は15分前に集合・待機し、式典委員の指示に従うこと。

服装：登録されたジャージとする。

#### (2) トラック競技

日時：競技毎の表彰 競技日程参照

：最終日、総合成績 平成29年3月29日（水）13:00～（閉会式）

場所：久留米競輪場 正源氏プラザ内 セレモニーエリア

集合：表彰を受ける選手は15分前に集合・待機し、式典委員の指示に従うこと。

服装：入賞者は登録されたジャージ、入賞校は登録されたジャージまたは学校統一のウェアとする。その他の参加者は各都道府県又は学校統一のものとし、式典にふさわしい容姿で参加すること。

待機している間はトレーニングウェア等の着用を認める。（サンダル、サングラスの着用禁止）

学校対抗総合優勝校は出場選手全員、2位以下は代表1名が出席すること。

表彰式には保護者応援者も参加することができる。

### 6 閉会式

日時：平成29年3月29日（水） 13:00～

場所：久留米競輪場 正源氏プラザ内 セレモニーエリア

集合：15分前に集合・待機し、式典委員の指示に従うこと。

服装：入賞者は登録されたジャージ、入賞校は登録されたジャージまたは学校統一のウェアとする。その他の参加者は各都道府県又は学校統一のものとする。

## 7 会場使用について

### (1) ロード競技会場

#### ア コースの下見について

宿舍と競技会場間の移動及びロード練習,コース下見等では,常に交通規則を遵守するとともにヘルメット着用を義務づける。引率責任者,監督は責任を持って指導すること。また,下見中の事故等のトラブルは,当事者同士で解決すること。選手間の接触・落車等による機材の破損についても,レース中の事故と同じ扱いとする。

イ 下見中,レース中に関わらずゴミの投げ捨て等は**厳禁**とする。

ウ 保管場所については,特に指定しないので各校の責任で保管すること。

エ 機材紛失等のトラブルについて大会本部では責任を負わない。

### (2)トラック競技会場

ア 大会期間中は, I Dカードの着用を義務づける。立入禁止区域には,絶対に入らないこと。

イ 正面スタンド及び,スタンド裏については,選手控え場所として 3/26 (日) 13 : 00 より開放する。

ウ 各都道府県単位での区割りは行わないが,お互い譲り合って使用すること。

エ 競輪場内の電源の使用は**厳禁**とする。コンプレッサー使用時の発電機の使用は認める。

オ 女子の更衣については,競輪場内こども広場前に更衣用テントを設置する。

カ 競輪場内に張り出すチーム応援横断幕等は,第 2 ~ 第 3 コーナー間のフェンス外側の下部に限定する。

キ のぼり旗については,観戦の妨げにならないよう配慮すること。

ク 自転車保管庫は設置しない。機材は自己責任で管理すること。

平成 29 年 3 月 26 日 (日) 13 : 00 ~ 29 日 (水) 13 : 00 まで,夜間を含め巡回警備を行うが,紛失等の責任は一切負わない。

## 8 駐車場

### (1) ロード競技会場

あんずの丘 (あんずの丘を基点とした特設ロードレースコース) 敷地内駐車場

〒861-0406 熊本県山鹿市菊鹿町下内田 733

山鹿市菊鹿あんずの丘多目的体育館グリーンパルス 敷地内駐車場

〒861-0405 熊本県山鹿市菊鹿町下永野 650

山鹿市菊鹿運動広場 グランド内

〒861-0406 熊本県山鹿市菊鹿町下内田 165

### (2)トラック競技会場

久留米競輪場 第 5 駐車場

〒839-0862 久留米市野中町 2

ア 駐車証はトラック会場と共通である。ダッシュボードの見える場所に置いてくこと。

イ 全国高体連自転車専門部 H P の案内図を参照の上,指定駐車場を利用すること。

ウ 係員の誘導に従って駐車し,指定以外の場所や路上は駐車**厳禁**とする。

エ 駐車中の事故,盗難等については一切の責任を持たない。

## 9 トラック競技公式練習

(1) 練習時間 下記一覧の通り。

3/23は男女混走です。注意して走行すること。

3/28(火) 29(水)の朝の指定練習時間は設定しない。

3月23日(木)	11:00~16:00	公式指定練習(25分入替)
3月24日(金)	11:00~11:45	女子(45分)
	11:50~12:35	北海道・東北・北信越ブロック(45分)
	12:40~13:25	関東ブロック(45分)
	13:30~14:15	東海・近畿ブロック(45分)
	14:20~15:05	中国・四国ブロック(45分)
	15:10~15:55	九州ブロック(45分)
3月25日(土)	※指定練習なし	
3月26日(日)	13:00~15:25	公式指定練習(25分入替)
	15:30~15:55	女子(25分)
3月27日(月)	08:30~08:55	北海道・東北・北信越ブロック(25分)
	09:00~09:25	関東ブロック(25分)
	09:30~09:55	東海・近畿ブロック(25分)
	10:00~10:25	中国・四国ブロック(25分)
	10:30~10:55	九州ブロック(25分)
	11:00~11:25	女子(25分)

(2) 練習の際には、監督またはチームサポートが選手とともに入場すること。

(3) 練習の入退場について

入場はホーム(4C付近)側より、退場はバック側への一方通行とする。

※役員の指示に従って速やかに移動し、走路に入る際はアップシューズとし、指示があるまで乗車禁止とする。

(4) 練習中の接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、すべて自己責任とする。

(5) 練習中の事故、仮設物設置の準備等の進捗状況により、公式練習の開始時間が変更となる場合がある。

## 10 宿泊・昼食弁当・計画輸送

(1) 宿舎での注意事項

ア 貴重品管理は各校の責任とする。

イ 宿舎内の備品・器物の破損や紛失がないよう、十分注意すること。

ウ 宿舎内は、レーサーシューズでの歩行は禁止する。

エ 宿舎での自転車保管については、宿舎と調整すること。

※宿舎内での自転車整備や、部屋への自転車の持ち込みは禁止する。

オ 常に整理整頓を心掛けること。

(2) 宿泊、弁当については、名鉄観光サービス(株)ブースを設置する。

弁当については、弁当引換券と交換とし、弁当の空き容器の回収は、14:00までとする。

ア ロード会場

3月25日(土) 11:00~13:00

配布場所:山鹿市民交流センター前

3月26日(日) 10:00~11:30

配布場所:あんずの丘売店横

イ トラック会場

3月27日(月)~29日(水) 11:00~12:30

配布場所:久留米競輪場正面入口 売店前

(3) 主催者側での計画輸送は行わない。また、宿舎から会場までの所要時間等は、宿泊の案内を参照すること。

## 11 医療機関

(1) 事故等により医療機関へ行く場合は、「健康保険証」(コピー不可)を必ず持参し、関係者が同行すること。

(2) 怪我等で医務室にて受診した際は、医務室に備えている受診表に記入すること。

(3) 医療機関

<ロード会場>

### 山鹿市民医療センター

〒861-0593 山鹿市山鹿 511 TEL:0968-44-2185

### 保利病院

〒861-0533 山鹿市古閑 984 TEL 0968-43-1212

<トラック会場>

### 聖マリア病院

〒830-8543 久留米市津福本町 4 2 2 TEL:0942-35-3322

※宿舎での傷病については、宿泊先にお問い合わせ下さい。受診後は総務委員まで連絡をお願いします。

## 12 荷物輸送について

(1) 荷物を送る場合は、事前に宿舎と調整すること。

(2) 競技会場(ロ

ード・トラック会場共に)での、荷物の受取り、保管等は一切行わない。

(3) 競技終了後の荷送りについては、下記の通り対応する。

<ロード会場>

期日:平成29年3月26日(日) 12:00~14:00

場所:あんずの丘売店横 受付ブース

業者:佐川急便 (その他の業者を利用の際は個々にて対応願います)

<トラック会場>

期日:平成29年3月29日(水) 12:00~14:00

場所:競輪場正門前 受付ブース

業者:クロネコヤマト

(4) 荷物の引き渡しは当事者間で直接行うこと。大会本部で受付及び預かることはしない。

### 13 問合せ先

(1) 選抜大会に関する情報・連絡事項は「全国高体連自転車専門部HP」にて確認すること。

<http://www.hs-cycling.com/>

(2) 選抜オープニングロードレースに関する情報は「熊本県自転車競技連盟HP」にて確認すること。

<http://kumamoto-cf.jp/>

(3) 連絡先

大会本部 全国高等学校選抜自転車競技大会実行委員会事務局 携帯：070-1943-4166（中田）

宿泊関係 名鉄観光サービス（トラック・ロード共通）TEL：096-354-4351（吉田・櫻木・堀川）

### 14 その他

## 01 競技運営

### (1) 競技規則

(公財) 日本自転車競技連盟競技規則 2016 年版に則り競技を実施する。

ただし下記の種目については 2016 年 10 月に公表された新競技規則により実施する。

- ①ケイリン ②ポイント・レース

### (2) 主要競技役員

競技運営委員長 : 坂井田米治

総務委員長 : 中梶 秀則

コミセールパネル : 高畑 秀規 (審判長), 岡本 健, 馬場 秀朋, 阿部 貴宏, 寺崎 豪紀

## 02 大会特別規則 (競技運営確認事項)

### (1) 記録の配信

ア スタートリスト, リザルト等のコミュニケは記録速報板に掲示するので配布しない。

イ すべてのコミュニケは L I N E にて配信する。



ウ リザルトは, 大会モバイルサイトに随時アップする。アドレス等詳細は, プログラムに掲載する。

### (2) ヘルメット

ア 選手は J C F 公認および J K A 認定 (競輪用) ヘルメットを練習時も使用すること。公認シールが貼付されていないヘルメット, 劣化・破損が確認されるヘルメット等の使用は認めない。

イ J C F 公認条件に「タイムトライアル系の競技においてのみ使用できる物」と注釈がついている製品は, 下記の種目の競技時のみ使用を認める。

- ①スプリント予選 (200mタイムトライアル) ②男女タイムトライアル  
③男女インディヴィデュアル・パーシュート

### (3) ヘルメットカバー

ア トラック・レースのケイリン, ポイント・レース, スクラッチで使用するのでヘルメットカバーを装着することができるヘルメットを準備すること。**大会特別規則**

イ トラック・レースのヘルメットカバー配付および回収は招集所で行う。なお, バック側選手出口にもヘルメットカバー回収かごを設置する。

ウ 女子ロード・レースにヘルメットカバーを使用する。配付・回収とも大会本部で行う。

### (4) ボディ・ナンバー (ゼッケン) 装着方法

ア 5 c m 以上の間隔を空け, 後方から読み取れる状態で 2 枚腰部に付けること。

1枚の場合は腰部中央に取り付ける。

- イ スプリントは予選から2枚付けること。
- ウ ゼッケンは折り曲げたり切ったりしてはならない。
- エ ロード・レースでは、フレームプレートを右側から確認できるように装着する。
- オ 男子ロード・レースではヘルメット左右の側面に番号シールを装着する。

#### (5) ギア比制限

U17のカテゴリーに該当する選手のギア比制限は、[ジュニアの数値\(7.93m\)](#)を適用する。**大会特別規則**

#### (6) 映像記録装置

[装着を認めない。](#)**大会特別規則**

### 03 ロード・レース

#### (1) 招集・自転車検査

- ア 日時：3月26日(日) 9:00～9:40
- イ 場所：あんずの丘 大会本部テント
- ウ 要領：招集所で装備の確認と自転車の検査・計測チップの検査と動作テストを受けサイン・シートにフルネームで氏名を記入する。自転車検査を受けた後のポジション変更や調整はしないこと。ギア比チェックは上位完走者を対象にフィニッシュ後実施する。

#### (2) スタート時刻

10:00(選手は20分前に待機所整列)

#### (3) スタート位置

男子は前年度の選抜大会、本年度の全国高校総体・国体の上位入賞選手を、女子は前年度の選抜大会、本年度の都道府県大会の上位入賞選手をシード選手として最前列に位置する。その後方には開催地競技者とし、その他の競技者は3列目以降抽選順とする。

【男子シード選手】①H27年度選抜1名 ②H28年度全国総体2名 ③H28年度国体1名

#1 片桐東次郎 (昭和一学園)	#2 日野泰静 (松山城南)	#3 松本大志 (高松工芸)	#4 佐藤 健 (九州学院)
---------------------	-------------------	-------------------	-------------------

【女子シード選手】①H27年度選抜4名 ②H28年度都道府県1名

#1 下山美寿々 (教大天王寺)	#2 中富尚子 (千原台)	#3 長石悠里 (倉吉西)	#4 山口伊吹 (鹿町工)
#5 石上夢乃 (横浜創学館)			

#### (4) 距離およびスタート方式

【男子】11.1km×7周回 77.7km

【女子】11.1km×3周回 33.3km

完全交通規制された周回コースで実施するが、男子はスタート直後、大会運営上の理由により集団をコントロールする場合がある。

#### (5) スプリント賞

男子は1, 2, 3周回目に, 女子は1, 2周回目に, フィニッシュ地点を1位で通過した競技者にスプリント賞を与える。(フィニッシュは除く)

#### (6) 補給所

##### ア 補給エリア

フィニッシュ地点手前の左側のみ認める。補給エリアの始点および終点は看板により明示する。

##### イ 補給員数

人数は参加選手を上限とし, 補給員はIDカードを必ず着用のこと。

##### ウ 飲食物の補給

女子については認めない。男子については, 5, 6周回目(残り2周, 1周直前)とする。

##### エ 投棄エリア

補給エリアの前後左側に設定する。

#### (7) 打ち切り

##### ア 関門所

フィニッシュ地点に関門所を設置する。

##### イ 運用

各周回8位選手を含む集団から5分以上遅れた競技者を打ち切りとして除外する。ただし, レースの状況により, 相当時間の遅れが見込まれる選手も同様とする。

失格となった競技者は, ボディ・ナンバー1枚, 計測チップを外し, 関門審判員に渡す。

#### (8) 機材サポートとインフォメーション

ア ニュートラルカー, ニュートラルバイク, インフォメーションバイクを主催者で準備する。台数については監督会議で連絡する。

イ リアホイールはシマノ10速と11速を用意している。計測チップ配布時に10速と11速の申告をすること。

ウ 提供を受けた機材は, 招集・自転車検査所へフィニッシュ後直ちに返却し, 各自の車輪と交換すること。

#### (9) 計測チップの配布および返却

ア 配布日時 3月25日(土) 12:00~13:00(ライセンスコントロール時)

イ 配布場所 山鹿市民交流センター

ウ 返却日時 3月26日(日) レース終了後

エ 返却場所 あんずの丘 大会本部テント

オ その他 計測チップを紛失・破損した場合は実費を請求する。

## 04 トラック・レース

#### (1) 禁止事項

ア 走路保護のため, アップ オイル等を体に塗ることおよびレーサーシューズでの走路の歩行を禁止する。

イ 指定された選手村以外での選手ピット設営は禁止する。

#### (2) 走路入退場方法(選手・監督等)

レース中の入場はホーム側(4C付近), 退場はバック側のそれぞれ専用出入口とする。(一方通行)

#### (3) 招集・自転車検査

ア 招集・自転車検査所は走路入口に設置し, 出走および装備の確認, 並びに自転車検査を実施する。

- イ 招集および自転車検査は各自の出走予定時刻の15分前までに完了させること。
- ウ 走路外からインフィールドに入る自転車は、再入場時であっても自転車検査の対象となる。
- エ 競技終了後、指示を受けた競技者は、ギア比検査を受けること。場所は監督会議で指示をする。

**(4) スタート方法**

ア スタートに間に合わない場合は、出走することができない。スペアホイールや工具等を必ず準備しておくこと。

イ 発走機（スターティング・マシーン）使用種目

男女タイムトライアル、男女インディヴィデュアル・パーシュート

ウ ホルダー

発走機を使わない種目は、各チームのスタッフがホルダーを務める。その際、選手が有利になることを目的として前方へ押し出さないこと。

エ ポイント・レースおよびスクラッチ

スタート位置は下図を参考にすること。選手は安全地帯（退避路）で乗車し、各チームのホルダーに支えられた状態で発走員の指示により先着順でスタート位置につく。ヘルメットカバー番号奇数の選手がインレーン、偶数の選手がアウトレーンとし、ヘルメットカバーが1番の選手は、インレーンの先頭からスタートする。1周回の競技外周回の後、ピストルの合図で正式スタートとする。



**(5) タイムトライアル**

欠場者及び機材トラブルなどの理由から出走できない場合は、単独発走となる。ただし、同様の選手が複数いる場合は出走番組が変更となる場合もある。

**(6) インディヴィデュアル・パーシュート**

- ア 予選の上位1・2位で決勝戦、3・4位で3～4位決定戦を行う。また、予選のタイムにより5～8位を決定する。
- イ 予選では追い付きが発生してもタイム測定のために完走すること。

**(7) ケイリン （新競技規則）**

- ア 競走は周長400m走路4周回で実施する。大会特別規則
- イ スタートにおいて競技者はペーサの直後で抽選によって決定された位置を取り、スタート後少なくとも最初の周はペーサの後ろにつかなければならない。
- ウ ペーサはスプリンター・ラインの内側を走り、スタート時は30 km/h、フィニッシュ2周前のフィニッシュラインを過ぎてトラックを離れるまでに、徐々に50 km/hまで加速する。女子のそれぞれの速度は25 km/hと45 km/hとする。大会特別規則
- エ 一人または複数の競技者が、ペーサがフィニッシュラインにおいてトラックを離れる前にペーサの前輪前端を追い抜いた場合、競技を停止し、失格とされる違反競技者を除外して再スタートとする。

## (8) スクラッチ

男子は予選 6 km, 決勝 8 km, 女子は予選 4 km, 決勝 6 km で実施する。

## (9) ポイント・レース **(新競技規則)**

予選 12 km, 決勝 24 km で実施する。

最終スプリントの 1 位競技者には 10 点, 2 位は 6 点, 3 位は 4 点, 4 位は 2 点を与える。

## (10) 勝ち上がり方法

### ア スプリント

予選はタイム上位 12 名を勝ち上がりとして選出する。競技順は 1 / 8 決勝, 1 / 8 決勝敗者復活戦, 1 / 4 決勝 (以後 5 ~ 8 位決定戦以外 2 回戦制), 1 / 2 決勝, 順位決定戦とする。

### 大会特別規則

### イ ポイント・レース

各組予選 (組数 4) より上位 6 名を選出し, 決勝 (24 名) を行う。

### ウ ケイリン

組数・人数, 勝ち上がり方法は以下の通りとする。

【男子】 1 回戦 (42 名) : 6 組 (7 名) 上位 1 名は準決勝へ

1 回戦敗者復活戦 (36 名) : 6 組 (6 名) 上位 1 名は準決勝へ

準決勝 (12 名) : 2 組 (6 名) 上位 3 名は決勝へ, 下位 3 名は順位決定戦へ

決勝 (6 名) ・ 7 ~ 12 位決定戦 (6 名)

【女子】 1 回戦 (27 名) : 4 組 (6 ~ 7 名) 上位 2 名は準決勝へ

1 回戦敗者復活戦 (19 名) : 4 組 (4 ~ 5 名) 上位 1 名は準決勝へ

準決勝 (12 名) : 2 組 (6 名) 上位 3 名は決勝へ, 下位 3 名は順位決定戦へ

決勝 (6 名) ・ 7 ~ 12 位決定戦 (6 名)

### エ スクラッチ

【男子】 各組予選 (組数 4) より上位 5 名を選出し, 決勝 (20 名) を行う。

【女子】 各組予選 (組数 2) より上位 7 名を選出し, 決勝 (14 名) を行う。

## (11) フィールド内での指示

ア タイムトライアルとインディヴィデュアル・パーシュートについてはスタートライン付近に 1 名のみ認める。

イ その他の種目についてはバック側インフィールドの指定場所にていずれも選手 1 名につき 1 名を認める。